

**平成 24 年度**  
**第 5 回「東京電力福島第一原子力発電所事故に関する調査委員会」**  
**議事概要**

日時：2012 年 11 月 19 日(月) 14:00～17:00

場所：電力中央研究所大手町本部第一会議室

出席者：

(委員長) 田中(知)

(幹事) 関村、田中(隆)、宮野、諸葛

(委員) 阿部、井上、上坂、内田、小川、片岡、木村、久野、小西、佐相、佐田、須山、  
高橋、中島(健)、奈良林、新堀、新田、藤巻、松岡、山中(代理 電中研尾形)、  
山野、山本(一)、横山、林道

(説明者)東京電力 宮田

(オブザーバー) 野村、池本、澤田、布目

(事務局) 荒井、富田

1. 委員長挨拶

田中委員長から本日の議事次第について、事故事象等に関する東京電力からの報告と質疑、事故の概要と 30 項目の対策案に関する奈良林委員からの報告と質疑、報告書の執筆要領を中心に行う旨、説明された。

2. 第 4 回調査委員会議事録

前回の第 4 回調査委員会の議事録が承認された。

3. 福島第一原子力発電所及び第二原子力発電所の事故事象等に関する東京電力の報告と質疑

原子力安全部会セミナーの資料と同様の資料により、福島第一 1～4 号機の事故の概要、福島第一 5,6 号機の状況、福島第二 1～4 号機の状況について説明があり質疑応答を行った。

4. 福島第一原子力発電所の事故の概要と 30 項目の対策案について

奈良林委員より、福島第一 1 号機の地震による LOCA の可能性、福島第一 4 号機の水素爆発の原因等について検討結果が紹介された。また 30 項目の対策要件について説明があり、審議された。

5. 報告書の構成と執筆要領について

宮野幹事より、中間報告書目次(案)と中間報告書作成に関する今後の段取りについて説明があり、審議された。

6. 各部会等における検討状況

各部会等から以下の説明があった。

原子力安全部会：報告書作りは順調に進んでいる。中間的なとりまとめのセミナーを次の日時・場所で開催する予定である。

12月19日(水)13:30～ @東京大学武田ホール

標準委員会：安全原則について、安全検討会で11月中にまとめる予定なので、次回の調査委員会で提示したい。

7. 福島第一原子力発電所現地調査について

宮野幹事より、12月26日と1月9日の現地調査についての計画説明があった。

8. 政府事故調における関係者ヒアリング情報へのアクセスについて

田中幹事より、吉田所長のヒアリング情報を政府事故調に求めないことにした理由等について次の通り説明があり、承認された。

ヒアリング情報を分析するには吉田所長一人のものだけでは偏るおそれがある。学会としては、既に関係者全員のヒアリング情報を分析した政府事故調の報告書を基にして専門家の立場からより深い分析することが有益と考えられる。

9. その他

(1)次回の調査委員会は12月21日(金)14:00～17:00、次々回は1月17日(木)14:00～17:00を予定している。(1月17日については、その後1月25日に変更になった。)

以上